

(別紙 3)

平成 19 年度水資源功績者表彰受賞者と功績概要

[個人] . . . 4 名

受賞者	功績概要
<small>さ さ き ひろし</small> 佐々木 宏 (岩手県)	胆沢ダム建設に当たり、胆沢ダム建設推進期成同盟会副会長として、25年に亘り事業推進に尽力するとともに、胆沢の水文化の伝承等水資源に関する普及啓発にも努めた。
<small>やまこし ていいち</small> 山越 梯一 (栃木県)	湯西川ダム建設に当たり、旧栗山村村長等として22年に亘り事業推進に尽力するとともに、水没地域の生活再建等にも尽力し、円滑な事業推進に貢献している。
<small>しばた ただお</small> 柴田 忠雄 (埼玉県)	国営大里総合農地防災事業の実施に当たり、江南町長等として、13年に亘り事業推進に尽力し、大里地域の農業用水の安定的な供給等に貢献している。
<small>やまうち たけし</small> 山内 彪 (その他)	(財)吉野川水源地域対策基金の理事を務め、水源地域の振興や整備に尽力するとともに、全国水源地域対策基金協議会の会長代理として、水源地域対策の推進に貢献している。

[団体] ・ ・ ・ 6 団体

受賞者	功績概要
<small>うみ かわ そら</small> 海と川と空の塾 (秋田県)	白神山地のブナの森復元を夢見て、植林活動を行うとともに水資源の保全に貢献。また、環境に対する意識の普及啓発に貢献している。
<small>ふくしまけんりつこなんこうとうがっこう</small> 福島県立湖南高等学校 (福島県)	地域の環境を保全する活動として、猪苗代湖の環境整備等を40年に亘り実施するとともに、クラブ活動においても地域の水資源の保全に取り組んでいる。
<small>さんばがわ いし もど かい</small> 三波川に石を戻す会 (群馬県)	利根川水系の源流域三波川に石を戻し、水質の改善や水辺環境の整備などに取り組み、水資源の保全に貢献している。
<small>みどり ひのがわりゆういき</small> 水土里ネット日野川流域 (滋賀県)	小・中学校と連携し、体験学習や生き物調査等、農業用水の持つ多面的な機能や水質保全の大切さ等を継続的に実施しており、水資源の普及啓発に貢献している。
<small>ねやがわさいせい がわみずべ</small> 寝屋川再生ワークショップ・ねや川水辺クラブ (大阪府)	寝屋川を自然豊かで市民が憩える魅力ある生活空間に再生するため、ワークショップや河川清掃活動、水源地域の間伐等、幅広い活動を展開し、地域の水資源の保全や水資源の普及啓発に貢献している。
<small>ひろかわちようりつ つぎちゆうがっこう</small> 広川町立津木中学校 (和歌山県)	広川において、ホタルの飼育や保護を通じて、水質保全を呼びかける活動を行うとともに、水質の調査やその調査結果を地域に発信するなど地域の水資源の保全や水資源の普及啓発に貢献している。